

4月号

第303号

いっしん

平成22年(2010年)

親神様には
ご苦労のかけどおしで
ありますから
せめてお祭り日だけは
心からのお礼を申し
上げたいものです
甘木親教会
初代親先生の教え

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県姪良郡加治木町朝日町130 発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp ホームページ http://www.7a.biglobe.ne.jp/~konkokajiki

甘木親教会二代教会長 安武文雄大人 十五年祭 平成22年12月23日(祝)



龍笛の稽古中



全体練習



南九州支部典楽会 有志の皆さん

典楽講習会

開催される

三月十三日(土)・十四日(日)鹿児島
教会において、鹿児島地方教会連合
会 典楽講習会が開かれました。
鹿児島地方では二十年以上にわた
り典楽講習会が開かれていませんで
した。

そのような状況を見かねて、この
たび南九州支部典楽会の有志七名、
大分県北部連合会の教師・信徒の楽
人の皆さんが、自ら旅費などの経費
を負担して「お道の御用のために」
と鹿児島地方で典楽講習会を開催す
べく、勇躍三百km以上の道のりを遠
きとせず訪ねて下さいました。

このたびは連合会下と呼びかけ
ると、経験者をはじめ初心者の受講
希望者が、待ってましたとばかりに
桌下から十八名が集い稽古に取り組
ませていただきました。
今後の練習による成果と活躍が期
待されます。

典楽講習会 …………… P1
大口教会入木田氏講話… P2~3

甘木親教会少年少女会交歓会… P4
春季霊祭… P5 教会行事… P6

平成二十二年二月二十一日(日)
加治木教会 報徳祭 講話 ①

講師 大口教会総代・
入木 覚氏 鹿児島地方教会
連合会信徒部会長



初めて大口教会に参拝

初めて大口教会に参拝参拝した時、親先生は御結界から「あなたは八方塞で、どうにもならん状態。とにかく毎日お参りしなさい」と言われました。

そうして義母と、朝六時の御祈念への朝参りが始まり、一年半ほど続きました。義母は教会参拝の行き帰りの道中に、信心の仕方や作法をだんだんとまめに教えてくれました。

そうするうちに、隣接教会の御大祭にも親先生のお供をして参拝する

ようになり、教会の御用にもお使いいただくようになって行きました。病状の方も少しずつ快方に向かいました。

C型肝炎の完治

昭和五十三年三十八才のとき、医者から「肝硬変に近い病気で、今の郵便局の仕事から無理の無い仕事に変わった方がよい」と言われ、入院をすると同僚にも迷惑がかかるので、非常に悩んだ末、退職届を出しました。

そうして、身体に無理の少ないそろばん教室を始めることになり、そろばん教室を経営させていただき、おかげを蒙らせていただいています。

やがて、病気の方もおかげを蒙らせていただき、平成十六年、六十四才の時、C型肝炎の完治を申し渡されました。

インターフェロンを八十三本打って治りました、私には特にその効果があったようです。さらにインターフェロンは、私の前の人までは保険が利かなかつたため一本三万円かか

つたそうですが、私が打つときから一万円となり、そういう点もお繰り

合わせを頂いたのだと思います。

C型肝炎が完治するまで二十年かかりましたが、この間高価なインターフェロンのほかに、薬の業者が来ては、月十万円も十五万円もする薬を勧められてはそれも飲むなどして多額のお金を使いました。そういう点、治ったとは言え反省することも多いのです。今は完治した御礼をいつも申し上げています。

また、郵便局を退職するとき、教会にきちんとお届けせず、家内にも相談しないまま退職して、事後報告のようなことでした。

すると、その時に勝手に決めたことが原因で、そろばん教室を始めた後まで建物の不都合など大変手のかかる問題へとつながって行きました。そのことを通して、どんなことも先ずお届けをさせていただいて神様



からさせていただくということの大切さを知り、肝に銘ずることとなりました。

そうして、現在は何事も先ずお届け申し上げて、神様からさせていただくという気持ちで事を慎重に運ぶようにしています。



大口教会(現在)

これからの私は如何に

私は、幸いにして義母が入信のきっかけを作ってくれました。この金光教のお道がなかったならば、どうなっているかわかりません。

お祈り・お取次・お導き下さり、

お世話になつてきた、親先生、奥様、義母たちに、どのようにすればご恩を返して行けるかと思わせていただいています。

病気の中から、ギリギリのところでおかげを頂き助けられた命であり、健康にならせていただいた身体をどのように使わせていただくかを毎日考えさせていただいております。

このお道の信心は、やはり日参が大切で、日参が基本だと思えます。

日参してお話しを聴かせていただいて、自分の日々の行事や行動をお届け申し上げて、み教えをもとに信心を実行して行くことの繰り返しだと思えます。

私たち夫婦は、そろって日参できるように心がけています。私は風邪を引いて寝込んでいても熱や頭痛があっても、必ず朝の御祈念にお参りさせていただくよう努めています。

日参はこのお道の信心の基本だと思っております。

命を頂いていること、健康であることを御礼申し上げながら一日一日信心の稽古をさせていただくことが

大切と思えます。

私の信心目標

また、今実行に努めさせていただいていることは、

- 一、人の悪口を言わない。
- 一、人を責めない。
- 一、腹を立てない。
- 一、不平不足を言わない。
- 一、人の助かりを祈る。

この五つを信心の稽古の目標にしています。

特に「腹を立てない」ことはなかなかできないことです。家内からいろいろと言われると、つい言い返すようなことになってしまいます。このようなときこそ稽古として、目標に取り組ませていただいています。

また、不平不足も出てきます。しかし、思っている言葉に出さないようにするなど取り組みに努めさせていいただいております。

立教百五十年の「百日信行」の続きとして、目標を持って取り組ませてもらっています。

(おわり)

甘木教会少年少女会 交歓会

開かれる

三月二十六日(金)から二十八日(日)にかけての二泊三日で、甘木親教会「第四十二回 少年少女会 交歓会」が開催されました。

数日前から桜は咲いたものの、ふたたび寒気が訪れ「花冷え」のする中ではありましたが、参加者一同の歓喜と元気で、暖かい二泊三日と なったようです。

中高生の参加者は班別で行動し、大宰府でのプロジェクトハイク(27日昼)や、家族参拝日(28日朝)参拝、パーティ(27日夜)で発表する班別スタンツなどを皆で協力して考え、お道のご縁に繋がる少年少女会の仲間同士の友情を深めました。

中高生の皆さん、来年はもっと一人でも多く誘い合って参加させていただきます、いっそう楽しい集いを経験させていただきますましょう。



加治木 教会から
上田和也 さんが、リ
ーダーと
して参加

しお手伝いをさせていただきました。
上田和也さんは「交歓会に参加させていだいて甘木親教会少年少女会のリーダーの皆さんから、篤い信心に支えられた少年少女会活動の、貴重な体験や勉強をさせていただきました。特に二十七日の日曜日の朝は「家族参拝日」で午前六時から御祈念後、青年会員によるクイズゲームなどの楽しい催しがあり、初めての「家族参拝日」に参拝し貴重な体験となりました。さらに、交歓会のリーダーとしての参加は今回で三回目となり、経験豊富な親教会の少年少女会の先生方やリーダーの皆さんと一緒に御用をさせていただく中で、勉強させていただいたことがたくさんと生きて来るように感じました。今後、少しでもお喜びいただけるとリーダーの御用になって行くよう勉強と経験を重ねて行きたいと思えます」と語っていました。

春季霊祭 仕えられる

三月二十一日の「春分の日」教会では、親先生ご祭主のもと春季霊祭が仕えられ、ご神前で奏上祭詞が奏上され、霊前に転座後、お道でお祀りされてある霊様をはじめ、霊祭りをお願ひされてある多くの霊様方のお名前を奏上され、霊様にお礼を申し偲びお称えお慰め申し上げ、参拝者全員で順次玉串を奉奠させていただきました。



ご霊神様のおまじ

四月

- 平島巖迺正明聡根彦之霊神 (↑日)昭和19年
 - 前田重吉之霊神 (4日)大正5年
 - 福元 節之霊神 (2日)昭和59年
 - 中野 勇之霊神 (3日)平成11年
 - 前田シナ之霊神 (4日)昭和20年
 - 小坂力ネチヨ之霊神 (5日)
 - 前田ソエ之霊神 (6日)昭和39年
 - 松田浅右衛門之霊神 (8日)昭和28年
 - 安武孝子玉依姫之霊神
 - (9日)昭和50年
 - 汰木美之助之霊神 (11日)昭和24年
 - 瀬尾雅博之霊神 (12日)平成3年
 - 市園千賀子之霊神 (19日)平成13年
 - 中島武彦之霊神 (26日)昭和51年
 - 三反 礫之霊神 (29日)昭和48年
- 「先祖のご霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。」
教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。

あしあと

加治木教会行事記録

3月

- 1月) 報徳月例祭 10時半
- 9(火) 斎掃御用 10時
- 10(水) 生神楽月例祭 10時半
- 10(水) 大神楽月例祭 10時半
- " バンド練習 青年会 20時
- 13(土) 矢野クラ刀自立日御祈念 10時
- " 典楽会 (初心者)17時
- 14(日) 典楽会 (初心者・経験者)
- 17(水) バンド練習 20時
- 18(木) 琴お稽古 13時半
- 19(金) 斎掃御用 10時
- 21(祝) 春季霊祭 10時半
- 22(替) 月例祭共励会 13時半
- 25(木) 吉屋家霊祭
- 26(金) 28(日)
- 甘木親教会(少)「交歓会」
- 27(土) 29(月)
- 少年少女会遠征 事前訓練
- 28(日) 30(火)
- 甘木親教会「教会子弟の集い」
- 28(日) 連合会信徒研修会
- 31(水) 斎掃御用 10時

四月三日(土)～四日(日)

ご教誨：ご祭典、四日 九時
 天地金乃神様

御本部御大祭 参拝

交通機関
 ……レンタカー
 出発：三日午前八時 帰着：四日午後八時半頃

四月九日(金) 一祭典 十一時よ

甘木親教会 現親先生
 安武孝子玉依姫 三十五年祭 御母堂様

四月十日(土)～十一日(日)

甘木親教会青年のつどい

出発：十日十五時頃 帰着：十一日十五時頃

四月二十五日(日) 参拝 第二日 二十五日
 甘木親教会 一祭典 十一時よ

天地金乃神御大祭 参拝

出発：二十五日午前七時半 帰着：同日午後七時頃

五月二日(祝) 十一時

加治木教会 (前日 御用奉仕)

天地金乃神御大祭 奉仕

《御大祭》

四月二十五日(日) 甘木親教会

四月二十九日(祝) 多良木教会

五月二日(日) 加治木教会

五月五日(祝) 西鹿兒島教会

五月九日(日) 大口教会・上荒田教会

五月十六日(日) 鹿兒島教会・新田原教会記

教会行事

4月

1(木) 報徳月例祭 10時半

3(土) 御本部参拝出発・甘木親教会参拝日

4(日) 御本部天地金乃神大祭

9(金) 安武孝子玉依姫三十五年祭(甘木)
 齋掃御用 10時

10(土) 齋掃御用 10時半
生神金光 大神様

10(土)～11(日)

甘木親教会 青年の集い

15(木) (連) 執行部会 10時半 加治木教会

17(土) (連) バンド練習 鹿兒島教会?

21(水) 齋掃御用 10時

22(木) 月例祭・共励会 13時半

25(日) 甘木親教会 御大祭

26(月) 甘木親教会 御大祭

29(祝) 多良木教会御大祭 11時

30(金) 齋掃御用 10時

少年少女会 青年会 若婦人会は、都合により日程を
 変更することがあります。随時連絡しますのでお気
 をつけ下さい。

5月

1(土) 報徳月例祭 10時半

" 御用奉仕

2(日) 加治木教会御大祭 11時

3(月) 甘木親教会参拝日

4(祝) 甘木布教記念 参拝 祝 バレーボール大会

5(祝) 西鹿兒島教会御大祭 12時

9(日) 大口教会御大祭 12時

" 上荒田教会御大祭 11時

" 齋掃御用 10時

10(月) 齋掃御用 10時半
生神金光 大神様

" 青年会 20時

16(日) 鹿兒島教会御大祭 11時

" 新田原教会45年記念祭

21(金) 齋掃御用 10時

22(土) 月例祭・共励会 13時半

31(月) 齋掃御用 10時

若婦人会 13時半

四月二十三日～四月三十日
 御大祭前 信行期間

ご祈念・研修：午前五時三十分～午前十時
 ご祈念のみ：午後四時～午後九時

※信心の稽古・工夫・展開に努め、
 真の繁盛をおかげ頂こう!

五月四日(祝)

甘木親教会 布教記念祭奉仕

バレーボール大会

大会に参加できるように、元気な
 信心をさせていただきましょう!